



佐野 賞 受 賞

本学理学療法学専攻教授 中村美砂 先生が、「日本内分泌病理学会 佐野賞」を受賞されました。

本学理学療法学専攻教授 中村美砂先生が「第 18 回 日本内分泌病理学会 佐野賞」を受賞されました。

内分泌疾患の病態解明を目標としている学会で、多くの臨床医、病理医、基礎研究者が在籍しています。その学会内で、先生のように若くして受賞されるのは稀との事で、今回の研究がいかに大きな功績であるかが伺えます。

今後、この研究を通し、新たな治療方法に発展していくことを期待しております。授賞式当日は、授与式および受賞講演が行われました。

中村先生より以下の通りご報告いただきました。

平成 26 年 11 月 1 日、2 日に東京で行われた第 18 回日本内分泌病理学会において「腫瘍プログレッションにおけるカルシトニンとカルシトニン受容体の解析－病理形態学と分子遺伝学のコラボレーション－」の研究で佐野賞を受賞し、受賞講演を行った。佐野賞とは、内分泌病理学の分野で卓越した業績のある内分泌病理学会の会員が受賞対象者となる。

【研究内容】薬剤としてのカルシトニンが、細胞内シグナル伝達と遺伝子発現について全く逆の“2つの顔”を持つことを明らかにしました。この結果により、治療薬としてカルシトニンの使用に多様性をもたらしことが期待されます。

【ご感想】名誉ある賞を受賞し、今後も学生教育と並行してより一層邁進したいと感じた。

<写真説明> 授賞式にて 左は屋代大会会長、中央は中村先生、右は成瀬学会理事長



◇ ポスター発表 ◇

第 21 回日本未病システム学会学術総会（11 月 2 日（日））にて本学理学療法学専攻准教授 藤平保茂先生と 4 年生の 3 名がポスター発表を行いました。

今回の総会テーマ「生活習慣と未病」に沿って 4 分間で各々の考えを発表しました。

<写真説明> 左から藤平先生、秋森さん、河原さん、小橋さん



東屋
リニューアル
オープン

東屋がリニューアルオープンしました。

東屋とは、中庭の風景を楽しむ場所のみならず、建物それ自体が庭園の風景にとけ込み、意匠として風景に雅趣を加えることもあると言われています。本学の中庭を全体的に見渡せるように建てられた東屋に、心癒されに一度訪れてみてください。



大阪河崎リハビリテーション大学

リハビリテーション学部 リハビリテーション学科

■ 言語聴覚学専攻 ■ 作業療法学専攻 ■ 理学療法学専攻

〒597-0104 大阪府貝塚市水間 158 番地 TEL:072-446-6700(代) FAX:072-446-6767

ホームページ <http://www.kawasakigakuen.ac.jp/> Eメール nyushi@kawasakigakuen.ac.jp

◇ 入学前教育 ◇

11 月 9 日

入学後、スムーズに勉強のスタートがきれるように、本学では入学前教育を実施しています。入学前に大学での学習に必要な「生物」の基礎知識を身につけてもらいます。

第 1 回入学前教育では、AO 入試合格者対象に実施されました。

課題図書に対して、「理解・考察・表現」をグループディスカッションし、中村先生による生物講義（45 分×2 コマ）、全専攻の実技授業の体験をしてもらいました。



全専攻の体験では、在学生がサポート係として参加してくれました。自分が進学する専攻以外の授業を体験することが出来るのは本学ならではの事です。他専攻の事を知ることが出来、有意義な 1 日となったことでしょう。

次回の第 2 回 入学前教育は 12 月 14 日(日)に、AO、推薦、社会人入試合格者対象に行います。



◇ 地域リハ ◇

11 月 15 日

第 6 回 阪和地域リハビリテーション研究会が本学 1 号館 3 階第 1 中講義室で実施されました。

今回は、長年医師として、病気や障害でお困りの高齢者や要介護者の方々を診てこられた、大河内二郎先生をお招きし「拠点施設＝老健施設を核とした地域リハビリテーションとケアサービス」について講演していただきました。

地域包括ケアや老人保健施設機能の考え方、認知症に対するリハビリテーションなど、貴重なお話をお聞きすることが出来、多くの参加者が終始感心されていました。

「今まで持っていた介護老人保健施設のイメージが変わった」、「施設の重要性がよく分かった」等、多くの感想をいただき、参加した学生や医療従事者の方々が有意義な一日を過ごされたことと思います。



◇ 実習前セミナー ◇

11 月 15 日

理学療法学専攻・作業療法学専攻 2 年生および言語聴覚学専攻 3 年生対象に、「実習前セミナー」が実施されました。

第 1 部「実り多き実習にするためには」と題し、本学河泉会会長の松田洋平先生が、全専攻対象に講演をしてくださいました。

また第 2 部は、各専攻に分かれ「先輩セラピストが行っている評価と実際」と題し、本学の OB・OG がお忙しい中、講演をしてくださいました。

実習に参加した際の心がけから、今まで体験した患者様との貴重なお話等をたくさん聞くことが出来、学生たちも実習に向け気合を入れなおしてました。



リハビリ最前線で活躍されている生の現場でのお話を聞いた事を、2 月の臨床検査・測定実習、臨床評価実習で活かし頑張ってください。

◆ 公開講座のお知らせ ◆

12 月 21 日（日）に和歌山県 JA ビル（11F）にて公開講座を実施します。

実施内容は、第 1 部「オフシーズンのトレーニング講座」、第 2 部「脳卒中にならないためにもしなったら」です。第 1 部講演者は、本学理学療法学専攻教授 橋本雅至先生、第 2 部講演者は、和歌山県立医科大学リハビリテーション科准教授 中村健先生をお招きし、特別講演をしていただきます。

また、シンポジウム「脳卒中について」を本学の教員 4 名が講演いたします。

是非、お友達やご家族と一緒にご参加くださいね♪

詳細は、「本学 HP→お知らせ(詳細)→2014 年度 特別公開講座 お知らせ」をご覧ください。



◇ 入学試験 ◇

公募制推薦入試 B 日程が、11 月 22 日（土）に実施されました。

次回入試は、平成 27 年 1 月 31 日（土）、2 月 1 日（日）に実施する特待生選抜入学試験（「一般入学試験 A 日程」、「センター試験利用入試」）になります。この入試で、極めて優秀な成績で合格された方 1 名に対して、授業料 1 年分の給付、また 3 名に対しては、授業料 1 年分の 1/2 を給付します。

【特待生選抜入学試験】出願期間：平成 27 年 1 月 13 日（火）～1 月 22 日（木）[消印有効]

※既に他の入試制度において「専願」で受験し、合格されている方は受験することが出来ません。

